

科目名	卒業論文指導					単位	2.0
担当教員	北島 知量・丹羽 丈司・関口 博子・渡邊 幸良・目黒 達哉・村上 逸人・木本 有香・平野 仁美・下山 久之・平澤 恵美・大橋 徹也・社会福祉学科専任教員・小島 恵昭・伊東 眞理子・中神 洋子・井上 薫・吉田 みゆき・林 博幸・牧村 順一・木野 美恵子						
授業形態	演習	開講期間	その他	配当年次	4	授業番号	

●授業のテーマ  
卒業論文研究

●到達目標  
各自の研究課題を理論的・実証的にまとめ卒業論文を完成させる。

●学習内容(授業概要)

卒業論文は社会福祉学部で4年間学んだ専門研究の集大成である。各自の関心事をさらに深めて研究し、それを論文としてまとめ完成するスキルを身につける。各指導教員は、受講生の論文テーマに沿って文献調査方法や論文執筆の仕方などを指導する。

●学習内容(授業計画)

各担当指導教員と相談し、助言・指導を受けながら進める。

1. 5月までに卒業論文題目決定。
2. 年度早期にアウトライン、研究方法を決定。
3. 夏期休暇中は調査研究、文献研究に集中して取り組む。
4. 10月末には作成し、指導教員へ提出し指導を得る。
5. 11月末までに修正した論文を指導教員へ提出し、最終的にまとめる。
6. 12月指定期日までに完成し提出する。
7. 2月の口頭試問(卒業論文発表会)で概要を発表する。

●準備学習・事後学習の内容

各自の研究計画は早めに立てる。  
各自の課題やテーマは予め整理しておく。  
授業後は重要な要点をまとめる。

●成績評価方法・基準

卒業論文執筆に対する姿勢、ならびに提出された論文で評価する。  
口頭試問(卒業論文発表会)に出席しない者は評価を認めない。

●テキスト(必携)  
授業時に指示する。

●参考文献／その他  
随時紹介する

●履修上の注意  
担当指導教員の助言・指導を受けながら取り組むこと。